



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つめる明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

週報

第357回例会 7月27日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F 平安の間
■司会:田中紀春 ■点鐘:坂井光蔵 ■ロータリーソング:希望のエナジー

会長挨拶

先週、開催されましたファイヤーサイドミーティングには、大勢の会員の皆様にご出席を頂き有り難うございました。活発な発言が沢山あり、有意義な会議でした。その中で気になる意見がありました。継続事業である中田島清掃活動に近隣中学校へ声掛けをし中学生に参加して頂こうと企画をしました。一部の意見として特定の学校にだけ声を掛けるのは不公平ではないか?、公平にすべきではとか。2,000~3,000人の生徒が集まった場合は、どう対応するのか?等の諸問題を指摘され次年度には止めてしまったとの事です。建前論よりも出来る事から始めれば良いのでは無いでしょうか。私たち企業に置き換えても、若い社員に建前論で押さえ付けても何も言わなくなってしまうと思います。どうすれば出来るのか考えさせる事が大切です。ある会計事務所から来た通信に『成功に縁のない人は、失敗する事を予想している』という1行がありました。会員の皆さんが「やらまいか精神」で面白いクラブ運営や積極的な

幹事報告

- ①第2620地区・地区大会が11月13日(土)&14日(日)にグランドホテル浜松で開催されます。パンフレットはメールボックスに配布しました。登録メ切は9月29日です。
- ②第7分区&第6分区合同の会員手帳が出来上がりましたのでメールボックスに配布しました。ご確認ください。
- ③2010-11年度事業計画書P. 30の会員選考部会の委員に知久武様が抜けていました。ラベル用紙を作成しましたので、添付して下さい。お詫び申し上げます。
- ④ロータリーカードの案内を配布します。大勢の方の入会をお願い致します。
- ⑤本日、例会終了後に第1回理事会が開催されます。役員・理事・部会長の皆様のご出席をお願い致します。

ガバナー挨拶

■健康いとロメモ;成田喜代司
熱中症については、水分補給は勿論ですが薄味の塩分を絶えず補給しましょう!特に50代以上の方は、疲れ具合が若い時とは違うので、昼食後15分位、横になると良いでしょう。



ご健在の成田先生

スマイル

■滝浪 實;浜松医師会館が7月17日に竣工しました。建設にあたり、会員の小澤さん、松本さんにお世話になりました。有り難うございました。浜松市夜間救急室は8月1日から鴨江から伝馬町の浜松市医師会館1階に移転します。暑い日が続きますが、お身体には気を付けて下さい。

委員会報告

- 財団プログラム部会/松田徹夫
7/25ロータリー財団セミナーの報告中山ガバナー、曾根ロータリー財団委員長そして牧田地区研修リーダーから挨拶がありました。各委員長から
①ロータリー財団と財団プログラムについて
②国際委親善奨学生募集③補助金プログラム
④地区補助金プロジェクト
⑤研究グループ交換、学友会
⑥財団への寄付のお願いとロータリーカード
⑦ポリオプラス・チャレンジ 休みなしの3時間のセミナーで多くのテーマについて説明がありました。
8月末までロータリーカード入会キャンペーンですので、ご協力をお願いします。

出席報告

89名中61名68.54%
前々回修正出席率56.18%



POWER
POWER HAMAMATSU
ROTARY CLUB
JAPAN
国際ロータリー-第2620地区・静岡第7分区
パワー浜松ロータリークラブ



■河村正隆;浜松開成館チアリーディング部の河村です。活動予定のお知らせです。
①8/8(日)17:00~ゆりの木通り歩行者天国で田町交差点にて演技させていただきます。
※チラシを例会受付に置きました。
②8/15(日)9:00~浜松開成館メインアリーナに於いて「チアリーディングー日体験会」を実施します。小学生、中学生の参加をお待ち申し上げます。
詳細は、学校広報課までお問い合わせ下さい。



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

議事

2010-11年度ファイヤサイドミーティング 「テーマ:今後のクラブ運営について」結果報告他

1. 新任委員長・部会長挨拶



ロータリー財団小粥委員長



財団プログラム松田部会長



10周年記念事業検討有川副議長



加藤隆司副幹事

2. ファイヤサイドミーティング テーマ「今後のクラブ運営について」まとめ報告

7月20日(火) クラブ管理運営委員会 発表者:田中 紀春

- ・コミュニティーのクラブとして中田島の清掃のような奉仕活動はよい機会だと考えるので、この事業は続けていきたい。
 - ・ロータリーでは次の世代を担うような事ができればと思う。RIも青少年を第5の柱に据えているので、そこにも貢献していけるとよいと思う。
 - ・他クラブの継続事業では浜名湖の浄化事業に感心した。
 - ・過去に認知症サポーター養成講座があったが、理解していないうちに終わってしまったものがある。メインの柱があると自信をもってロータリー活動ができるのではないかと。そういう核になるものがないとメンバーがやめていくように思う。
- 他にもたくさん意見が出ましたが、時間がきてしまいました。これで報告を終わらせていただきます。

7月21日(水) クラブ広報委員会 加藤 康司

坂井会長から、退会が多くなるとどうしても出席率を甘くしてしまう。逆にそれが悪循環になって、会の活気を失っていくのではないかと話から、特に出席率についての話し合いを行いました。

- ・出席率が60%以下の人を出席させるのと、60%以上の人の率を上げることは分けて対策を考えるのがいいのではないかと。
- ・例会の内容を早く、詳しくインフォメーションすることで例会に出席する意欲がです。
- ・メイキャップを積極的にやったらどうか。他クラブの楽しさや珍しさを味わうとそれを自分のクラブに反映できるのではないかと。
- ・120%とか130%という100%を超える出席率を作って、表彰するのはどうだろうか。
- ・新会員に理事会を公開したらどうか。

7月22日(木) 奉仕PJ委員会1 堀内 善弘

クラブの今後というよりも、今のクラブの抱えている問題について色々話ができました。

- ・継続性がある、足跡が残っていくような事業をしたい。5周年記念事業はみんなの潜在能力を引き出せてよかった。
- ・クラブ運営が硬直化しているのではないかと。
- ・やらなくては行けないという気持ちでなく、やろうぜという気持ちで臨んでいくのがいいのではないかと。そのためには、例会を離れて話し合いを持てる場を持てればお互い分かりあえるのではないかと。

7月22日(木) 奉仕PJ委員会2 市川 明広

・例会の中身:メンバーによる卓話を増やしたらどうか。細く長く。出席が大事。横のつながりが少ない。女性会員を増やしたい。

- ・イベント:一泊例会の参加が少ない。委員会活動を充実させる。同好会を増やす。剣道教室では、新たな発見ができた。
- ・季節の変化を感じるような行事は重要。文化的なイベントをやったらどうか。
- ・奉仕PJについて:奉仕PJをもっと盛り上げる。若い人たちに影響を与えるような企画を考える。やり続けられることが必要。現地に行く企画を立てる。クラブ外に目を向けた奉仕を充実して欲しい。分かりやすいシンプルなものの方がいい。避妊具を配る企画はどうか。

7月23日(金) 会員増強維持委員会 西村 伸一

会員増強と退会者を出さないクラブ運営について議論を行いました。

- ・委員会活動を活性化するには、委員会や部会単位でもっと親睦をしてコミュニケーションを図ると良いと思う。
- ・会員の維持とは?出席する意義は?この様な点が明確になれば...
- ・例会時間に雑談時間を設けてほしい。食事時間を例会の中にするか、今まで通り前にするか、アンケート等として検討してもよいのでは
- ・例会の席を出来るだけ工夫してシャッフルする事により交流できる様にしたい方がよい
- ・卓話を部外者からでは無く、会員で未だスピーチされてない会員の方に卓話の機会をお願いするのも良いと思う
- ・退会された会員のカムバックキャンペーン、情報網を広くして会員発掘キャンペーンをして増強に努め、10周年を会員数100名で迎える。

7月23日(金) ローター財団委員会&10周年記念事業検討会 諸星 圭吾

主に例会なぜ最近の例会出席率が悪いのか?なぜ退会者が多いのか?について議論しました。

- ・自分の中でのロータリー活動の優先順位を今一度考えてほしい。
- ・会員同士、理念を共有する事で、出席、入会者が増えると思う。
- ・周りの人とのコミュニケーションの取り方が最近薄い様な気がする。もっとメンバー同士の交流を考える例会活動にしたい。
- ・新会員の他クラブ訪問の企画をやるべきである。
- ・気持ちが熱くなれるテーマが今はないと思う。皆が共有出来るテーマをつくり、「やらまいか」と思えるロータリー事業を考えたい。その事業を仕事にしてみても良いと思う。
- ・テーマをつくるなら、短期ではなく中期計画のたてられるテーマにしないと意味がないと思う。例えば3年、5年計画でやれる事を考えたい。
- ・設立時に企画されたITを使った例会。View広場が活用されていないのではないかと。
- ・設立時はみんなで意見交換を活発に行っていたが、今はあまり見られない。設立時のチャーターメンバーの思いが共有できればもっとよいクラブ運営ができるのではないかと。

POWER
パワー

パワー浜松ロータリークラブ

〒430-7733

静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室

Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

Tel/Fax 053-452-0800